

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公)

討議年月日:令和 6 年 3 月 12日

公表:令和 6 年 4 月 10日

事業所名 ステップアップ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○			
	2	職員の配置数は適切である	○			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	○			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		朝礼(P、C)療育実施(D、A)のサイクルは確立、実施しているが構造化と一般化には改善の余	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		頂いたご意見けんを参考にし運営に役立てている	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		
適切な支援の提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		社内研修は回実施及び予定をしている。	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○		県(国)が提示・推奨している事前評価項目資料に基づいて実施している	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		民間企業が作成した脳機能評価アプリケーションを使用している	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		直接処遇職員で意見交換等を行っている	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		個別活動については特段配慮を行っている	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○		職員朝礼等で前日の振り返りと当日のプログラムの確認と検討を行っている	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○		項目⑬と同様	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		項目⑬と同様	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		項目⑬と同様	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		施設管理者が一元管理し記録している	
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○		6ヶ月に1度以上関係機関及び御家族への聞き取りを行い計画内容の検証と見直しを行っている		

	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っている	○			
--	----	---------------------------------	---	--	--	--

関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		サービス担当者会議の機会には基本的に児童発達支援管理責任者が管理者が出席するよう役割を当てている	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○		送迎担当職員と担当教員主として普段の情報共有(年間・月間予定の確認など)を行っている。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	○			
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	○		就学前の児童の支援計画策定時に利用していた児童発達支援事業所との情報共有などを行っている	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	○		日頃の様子などを書面にし保護者様を通じて伝達している。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		○		今後は要検討し活動する機会を作りたいと思っている。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している		○		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っている	○		送迎担当職員が保護者と面談を行い共通理解を持てるよう努めている。	
保護者への 説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	○		面談や電話等で必要と思われる情報について提供を行っている	
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		重要事項の説明を行っている他、定期面談時不明な点などについて確認を行っている。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		送迎時や訪問時、相談があった際適切に対応している。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○		ご家族参加型施設内イベント時に交流が出来る休憩団らんスペースを設け保護者様間のコミュニケーションの場を作っている	今後は保護者様同士の連帯を図るため保護者様のみで交流できる会を開いていきたいと思っている
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○		保護者と連絡をとり適切に対応できるよう努めている	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		Instagramやアメーバブログアカウントを公開し日々の活動について情報公開を行っている	

35	個人情報に十分注意している	○	Web経由の情報共有内容については窓口と経路の一本化を図り拡散しないよう特段留意している	
36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○	情報伝達方法については極力視覚化を図るなど理解が簡易なものとなるよう留意している	
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○	令和5年度はロータリークラブ様の開催するサツマイモ堀に参加させていただき地域交流を図っている	今後も積極的に地域交流を図っていきたい

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○	各種マニュアルを策定し事業所内に保管している他職員に周知し、いつでも閲覧できる状態で保管している	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○	年間行事予定において該当する行事（防災訓練）を2回策定、実施をしている	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○	虐待防止研修を社内で行っている	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○	対象となりうる児童は現在のところ所属していない。 身体拘束研修を社内で行っている。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○	対象となりうる児童は現在のところ所属していないが該当する状況になった際には適切に対応していきたいと思っている。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○	事業所内で保管している他対象事例については極力作成するよう通達・周知を行っている。	